

優しい暮らし

丁寧に暮らす。暮らしを楽しむ。

# yukobo letter

優建築工房便り



No.19  
2018年1月号  
【発行元】  
株式会社 優建築工房  
〒243-0815  
神奈川県厚木市妻田西1-20-8  
TEL046-294-4500 FAX. 046-294-4561

Life Space Design  
優建築工房  
ゆうけんちくこうぼう  
人に優しく、環境に優しく、優れた技術  
優建築工房 検索



I様ご家族と設計担当の中込

優建築工房  
お宅訪問

## 一言芳恩

一言芳恩（いちさんほうおん）：あの時、ひとこと声をかけていただいた感謝を忘れずに・・・

### 鶴見区：I様邸 建物で惹きつけられる店舗+住居への建替え

昭和8年より続く居酒屋さんの4代目のI様は、決まった選択肢から選ぶのではなく「こういうのがやりたい！」と言うのを叶えてくれる会社を探し求め、弊社にたどり着いてくれました。看板で目立つのではなく、建物で「ここ何屋？」と惹きつけられるデザイン、お店のコンセプト非日常空間、暮らしやすい住まい、そして永年引き継いだモノを融合させたいとのご要望でした。完成から6年経ったI様にお話を伺って参りました。



幹線道路沿いのため、外部からの視線を感じないように、また、快適に感じる位置になるよう、2Fのリビングの窓や店舗の窓の位置・高さ・形・サイズにはこだわりました。(コーディネーター安藤)



米櫃の蓋をお品書き台へ



米櫃の銅の枠留を土間模様へ



石垣は外観に取込み

工事中の  
思い出

### 唯一無二のモノ探し！

非日常空間の演出のため、建具にはこだわりました。中込さん安藤さんと一緒に古道具屋や材木屋に行き、イメージに合う雰囲気のあるモノ達を一緒に探したのは楽しかったです。

### 工事中の様子を見に行った時に…

「他の会社の新築とは違い、板を何枚も貼っているのを見て、手が込んでいるなと思いました」とご主人。



一枚板の長いカウンター



手洗いカウンターの板



古い欄間を扉に加工し、内に照明を仕込み美しく魅せる日本酒キャビネ



エントランスに映える古い扉  
壁は規則的な凸凹になる大和張り



### なぜ、ラス板を使うのか！～優建築工房の施工法～

今は施工しやすく耐久性のある構造用合板を貼るのが一般的。構造用の名の通り、筋違いの役目を担います。しかし私達はリフォームメインの会社ですので、幾つもの解体を経験し、合板の腐食の多いことを目の当たりにしてきました。強力な耐力のある合板と言えど、それを耐力壁とすることは弊社ではせず、筋違いとラス板を敢えて使用しています。更にラス板を使う理由には、杉無垢材で腐食し難く、何本も細かく貼っていく事で自然と釘の本数も増え、そのことが横搖れの耐力UPにも繋がるので今でもラス板を使用しています。



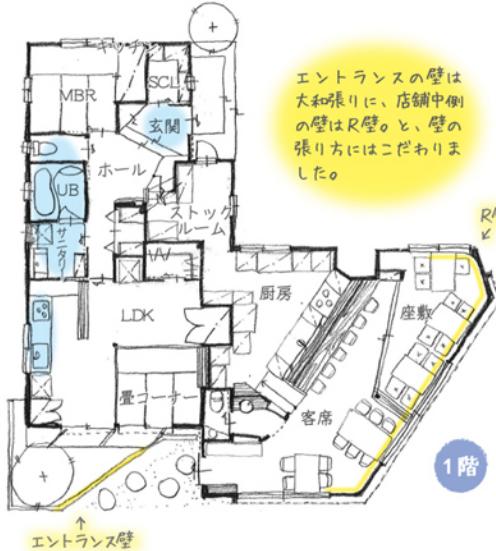
構造用合板



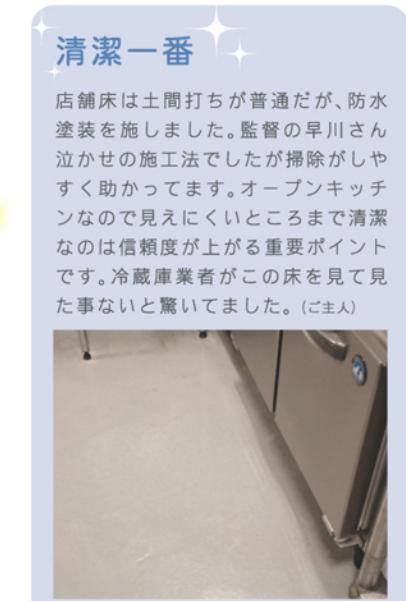
ラス板



生息時間帯が違うので  
二世帯の形はトイレ、  
バス、キッチンの水廻りはそれぞれ。玄関は  
共同。



エントランスの壁は  
大和張りに、店舗中側  
の壁はR壁と、壁の  
張り方にはこだわりま  
した。



## 清潔一番

店舗床は土間打ちが普通だが、防水塗装を施しました。監督の早川さん泣かせの施工法でしたが掃除がしやすく助かってます。オープンキッチンなので見えにくいところまで清潔なのは信頼度が上がる重要なポイントです。冷蔵庫業者がこの床を見て見た事ないと驚いてました。(ご主人)

## 設計のこだわり

店舗は配管が見えないようR壁の中に通しており、これも職人さん泣かせの難度でした。お店に来られた同業のお客さんが「いい仕事をして！」とご主人が褒められたと伺い、玄人にしか理解できないところなので非常に嬉しかったです。ご要望の外観デザインもこだわりましたが、2Fへの階段アプローチもこだわりました。リビングの梁をクロスにし、右壁にそのクロスをシンクロさせたデザインを施しています。(設計担当中込)



クロス(十字架)シンクロデザイン



落ち着いた雰囲気を醸し出す玄関のスリット照明  
階段からリビングへ教会のようなアプローチ

### ご主人のこだわり

ちょっとなくてもいいけどカッコイイ!と思うもの

希望の富士工業  
アリエッジシリーズ

空気清浄機は  
壁の中に入っさ



壁付けでないレンジフード デザイン性が高く音が静か



## 暮らしてみて



風通りがよく、外からの視線が気にならないのでカーテンも閉めず開放的に過ごしています。幹線道路沿いなので以前は振動がありましたがあまり感じなくなり、お店も要望通り、外観に興味を持って来訪してくれるお客様が増えました。

初めは小さな会社なので、失礼ながら、いつなくなってしまうか分からずと思っていましたが、同時期に新築した友人達は、今は業者と付き合いがなくなってしまったと聞いて、6年経ちましたが、困ったことが起きたら相談できて対応してくれるし、こうやって取材なんかもあったりして、ずっと付き合いが続く感じが温かく安心です。

また今、子供が成長して部屋を仕切る計画で工事をお願いしているところです。

と教えてくれるようになりました。お陰様で23歳で独立し、夢の社長になることができました。

僕が作業に入っている会社のなかで、優さんが現場規則や仕上がりに一番厳しいので、言われたことを守っているうちに、他社でも「丁寧な仕事をする」と喜んでもらえるようになり、知らず知らずのうちに優さんに育てもらっていました。

塗装は下地が命。見えなくなる所ほどムラなく綺麗にすることで仕上がりが違ってきます。際の仕上げなどは人と差がでるところなので注意して仕上げています。

エイジング塗装を独学で学び、優さんのHP施工例にもでてる美容室RUDOさんの扉などを担当させてもらいました。自分でも楽しかったし、お客様に天才とか言われ舞い上がってしまいました。エイジング塗装は、要望にどう近づけるか、手間がかかる大変だけどやりがいを感じます。でも、サンプルを作って見積もりを出すと、途端に高いから要らないと言われてしまうのが悲しいです(涙)。良さを理解して、ぜひ、使って欲しい!と思う今日この頃です(笑)」と、地道な努力家で明るい性格な川田さんは楽しい雰囲気を作ってくれる、うちの自慢の職人さんです。

仕事終わりに急な作業を依頼し  
ても、事務所に立ち寄り作業を  
してくれる優しい川田さん。  
いつもありがとうございます。



現地動作業中



### 奥様のご要望 暮らしやすさを優先



水廻りの動線を重視して、特に洗濯物を干すまでの動線を楽にしたいと思っていました。廊下のない広々としたLDKとドアは全部引き戸にとお願いしました。やっぱり、スペースを取らずどちらも正解でした。



前号に引き続き「窓の断熱性能」のお話です。

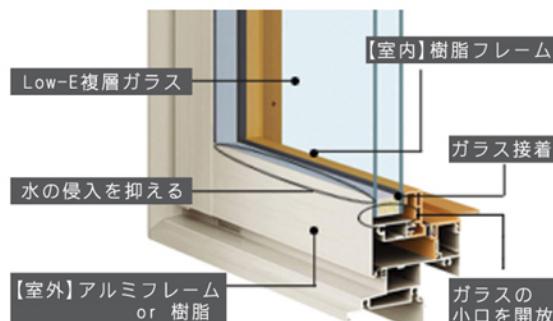
窓は、枠とガラスで構成されています。「ガラス」に関しては、前号でご紹介したLOW-Eペアガラス(低放射)が一般にも広まっている印象がありますが、そのガラスを囲う「枠」の部分に関しては、加工がしやすくコストが安いアルミ製がここ日本では依然として主流だといえるでしょう。対して、この枠の部分が、アルミではなく「樹脂」(塩ビ・PVC)で出来ている窓を「樹脂窓」と呼びます。アルミと樹脂の熱伝導率(熱の伝わりやすさ)は、素材として1000倍ほどの差があります。

熱が伝わりにくいということは、冬場の冷たい外気の影響が室内側に伝わりにくく = 表面温度が下がりにくく = 室内の湿った暖かい空気が触れても結露しにくく。また、室内の温度が奪われにくく = 暖房が省エネ運転でも部屋が暖まる。ということになります。

そのため、環境に対する意識が高く断熱基準の高い国(ドイツが有名)では、樹脂(または木製)で出来た窓が主流です。

実はお隣の韓国でも70%近くが樹脂窓を採用しているとのこと。日本はまだ20%弱と先進国の中において遅い普及状況のようですが、最近では準防火地域内の防火性能を満たす樹脂窓も出てきており、今後普及が進んで行くことでしょう。

窓製品としては、枠が室外・室内とも樹脂の「樹脂窓」が存在します。室外側がアルミ・室内側が樹脂の「アルミ樹脂複合窓」が存在します。



次回は、環境配慮型設計の側面から見た、窓の配置計画をご紹介したいと思います。

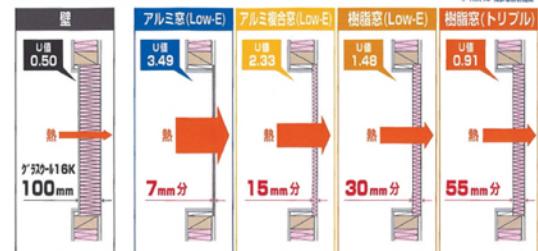
ホームページにて  
バックナンバーが  
販売できます

#### 熱伝導率比較表

アルミニウム	200W/mk	ガラス	1W/mk
樹脂	0.2W/mk	空気	0.024W/mk
木	0.16W/mk	アルゴン	0.016W/mk
鉄	84W/mk	水	0.63W/mk
ステンレス	20W/mk		

これらの窓を断熱材の壁に例えると下図のような断熱性の違いがあります。

#### ■窓を断熱材の厚さに例えると…



窓は熱的には、壁に空いた大きな穴！

断熱性の比較図

ガラスが同じLOW-Eでも、枠の材質により大きな違いがあることが分かります。

性能が良い方が、やはり窓ひとつひとつの価格も上がります。家全体として合計するとコストの差は出しまいますが、出来る限り一件の家の中では、窓の断熱性能差をなくせることが理想です。例えば、居室ではない場所だからといって一部の窓の断熱性能を著しく落としてしまうと、実は知らず知らずのうちに暖房室からの湿った空気が窓周りに淀んでしまい、その場所だけひどく結露が発生してしまう…という現象が起きる場合があるからです。

かけられるコストと、その場所の温熱環境(日当たりや暖房の種類・使い方など)を考慮しながら、窓の選択をしていく必要がありますね。

## 能工巧匠

のうこう  
こうじょう

うちの腕利きの職人さんを紹介

### 塗装業 R建装 氏名：川田 雄也さん

実際にお家を造り上げていく優建築工房の腕利きの職人さんをご紹介。今回は、R建装の川田雄也さんをご紹介いたします。



「この職に就いたのは、高校の時にバイトをしたのがきっかけです。今は大学に行って勉強をして就職した方が良い事も分かりますが、その頃は勉強をしている意味が分からず、早く社会にでて稼ぎたい、サラリーマンにはなりたくない！と思っていたので、この仕事ならそれがすぐ出来ると思い、この業界に入りました。

小学生の頃からの夢「社長になる！」を目指し、やるからには人に負けたくないでの、昼間は勤め先で働き、夜も他の塗装業者や仲間の所へ手伝いに行き、人の2倍は無理でも1.5倍以上の経験を早く積もうと昼夜、作業と向き合いました。先輩の仕事を一生懸命に見て覚えようとすると、やる気があるのを認めてくれ、先輩達が技をいろいろ



冬が深まると、温かいお湯はとてもありがたいもの。しかし、実はお湯を作るには思った以上にエネルギーがかかっていて、一般的な住宅で消費されるエネルギーの約3分の1は給湯のために使われています。そのため、近年の住宅省エネ化の中でも給湯システムの進化は目覚しいものがあります。給湯設備と言えば、ガスまたは灯油の給湯器と電気温水器が一般的でしたが、これらを非常に高効率化した給湯システムが普及しています。今回は、現在主流となっている高効率な給湯システムについて、熱源ごとに、特徴をご説明します。

## 🔥 エコジョーズ



## 特徴

一般的な給湯器を効率化した後継機器

熱源：ガス

イニシャルコスト：低  
ランニングコスト：中

これまでの給湯器では捨てていた排気熱も利用してお湯を沸かす機器。以前より熱効率が80%から95%まで上がり、ガス使用量やCO<sub>2</sub>排出量は10%以上削減されました。普及率が高く、機器のコストが以前の給湯器と同等ですので、ガスが熱源の場合はこちらが主候補になります。ちなみに同様に排気熱を利用して効率を上げた灯油を熱源とするエコフィールという機器もあります。



## 優café

優caféは、ご来訪いただくお客様へのお茶のご提供の総称です

理想のお家のためいろいろと選ぶのは楽しいけれど、とっても疲れるものです。そんな時にカフェのドリンクとデザートでリフレッシュしていただけたら嬉しいです。



冬のおすすめメニュー  
ホット金柑ネード  
ほうじ茶ラテ  
ショコララテ



## 🔥 エコキュート



## 特徴

ヒートポンプ技術で非常に効率よく給湯可能

熱源：電気

イニシャルコスト：高  
ランニングコスト：低

大気熱を利用して沸かす自然冷媒(CO<sub>2</sub>)ヒートポンプ給湯器のこと。エアコンと同じヒートポンプという効率の良い技術を使い、従来の電気温水器と比べ1/3のエネルギー使用。電気温水器からの交換やオール電化住宅では主候補となりますが、キッチンがガスコンロのお宅でも採用可能です。導入コストが工事費も含めるとガス給湯器の3~5倍ですがランニングコストが安いので使用条件により数年で元が取れます。貯湯タンクとヒートポンプユニットが設置できるスペースと搬入経路の確保が必須のため採用時は要注意です。

## 🔥 その他



## 特徴

電気とガスのハイブリット給湯や  
同時に給湯と発電が可能

熱源：電気やガス

イニシャルコスト：高  
ランニングコスト：低

エコジョーズとエコキュートの良いところを併せ持ち、給湯のエネルギー効率では最も性能の高い「エコワン」というシステムもありますが、まだ導入コストが高いのが難点です。

また、ガスで給湯だけでなく発電も行う「エネファーム」や「エコウイル」なども高効率化と低成本化が図られています。まだまだ改善余地もありますが、今後も高効率化は進むと思いまので、採用の際には最新の情報を得ることが大切だと思います。



## PRESENT

北欧ナチュラル木製スツール4名様へプレゼント

スツールだけどゆったり贅沢な座りごこち。柔らかすぎず、硬すぎない座面。スツールとして、オットマンとして、グリーンの座面がお部屋のアクセントになるシンプルナチュラルなスツールです。



## 【プレゼント応募】

①お名前 ②〒とご住所 ③電話番号 ④ご感想やご要望  
以上をご記入の上、メール・ハガキ・FAX・TELにてご応募ください。  
応募〆切 2/7(水) ご当選者へ発送をもってお知らせ致します。

メール [nakamura@yukobo.jp](mailto:nakamura@yukobo.jp) メールの件名に「プレゼント応募」とご記入ください  
あて先  
ハガキ 〒243-0815 厚木市妻田西 1-20-8 優建築工房  
yukoboletter プレゼント係  
FAX 046-294-4561 TEL ☎ 0120-873-312